

<b>授業科目名</b>	国際保健医療看護論(2300242)		
<b>時間割名</b>	国際保健医療看護論(51206)		
<b>時間割担当</b>	田中和奈		
<b>実施期</b>	前期	<b>単位数</b>	1 必修
<b>曜日・時限</b>	金・1~2		

### 授業の目標・概要

諸外国の文化、資源、環境など、多角的な視点から人間をとらえ、異文化を持つ人々の健康やその国の文化における生活習慣がもたらす健康への影響について考える。また、JICAの活動など保健医療福祉に関する国際協力のシステムについて理解する。さらに保健医療分野での国際社会における日本の立場を理解する。

### 学習の到達目標

国際社会の動向を知り、グローバルな視点で保健医療活動ができる基礎を養うことを目標とする。

### 授業方法・形式

講義（オムニバス方式）

### 授業計画

1. 国際看護の概念と異文化理解
2. 保健政策の国際比較
3. 看護教育制度の国際比較
4. 開発途上国の看護（立川先生・田中里奈先生）
5. 国際協力の理念および国際看護活動
6. 日本と欧米の看護
7. 日本で暮らす外国人の医療と看護（立川先生）
8. 国際看護の現状と課題

### 成績評価の基準

定期試験60%、小レポート30%、質疑応答10%

### 授業時間外の課題

国際的な健康問題についてテレビ・新聞・インターネットを通じて発信されている情報に関心を持ち、理解に努める。

### メッセージ

国際的な視野で活動できる看護職となれるよう、世界的にどのようなことが医療・福祉の現場で問題になっているかを積極的に学んでいってください。

### 教材・教科書

これからの国際看護学 国境を越えた看護実践のために . 守本とも子監著 . ピラールプレス .

### 参考書